

こんにちは！！

業務改善活動だより 第7号 (2020年6月)

岩手県社会福祉事業団 業務改善活動



令和元年度の取組み状況をご紹介します！
テーマ数：各施設・事業所合わせて39テーマ



佐々木理事長

進捗確認会議の開催

進捗状況確認のため、全3回の会議を開催。類似するテーマでグループに分れて意見交換。各グループに経験豊富な施設長・副施設長等によるファシリテーターを配置し、若手職員が活発に意見交換が行えるよう配慮するとともに助言いただきました。併せて、研修を企画し、学習の機会としました。

| 回数 | 開催月 | 内容 | 参加数 |
|-----|--------------|--|-----|
| 第1回 | 5月9日 (木) | 【研修】小集団改善活動の手法について (講師 與羽室長) 【研修】アセスメントの方法について (講師 樽林室長) | 42人 |
| 第2回 | 7月19日 (金) | 【研修】平成30年度業務改善活動の取組みについて (講師 地域生活支援センター「ひこうせん」高館生活支援員) 【研修】意思決定支援を考える (講師 高橋事務局次長) 【グループ討議】 | 42人 |
| 第3回 | 11月1日 (金) | 【研修】分かりやすい報告書の作り方 (講師 岩手県立大学 社会福祉学部 泉啓氏) 【グループ討議】 | 36人 |



発表会の開催



開催日 令和2年1月18日(金)
場所 アイーナ 小田島組☆ほ～る

入所施設、通所事業、利用施設等のさまざまな取組み状況について共有を図り、法人内各種事業の理解とともに、法人全体の支援スキルの向上を目指し、併せて、若手職員が中心である業務改善活動リーダーのプレゼンテーション能力の向上にも努めるべく開催。参加者：およそ160人

| 発表グループ | |
|----------|--|
| いわて子どもの森 | SNSを活用した情報発信 |
| 和光学園 | 自分の将来をイメージしよう |
| たばしね学園 | 自閉症の支援について |
| 好地荘 | Set's Good!! ～接遇とともに変えていく、利用者とのグッドな関係へ～ |

最優秀賞



岩手県立児童館

いわて子どもの森

SNSを活用した情報発信

専門家を招いて勉強会を開催。いくつかあるSNSのメリット・デメリットを検証したうえでInstagramとFacebookを採用。コロナ禍中、「お家で遊ぼう！」と題して配信している動画が大好評(^_-)☆

優秀賞

障害者入所施設 つつじ

見えない安心を備えよう

～より安全な環境を目指して～

実際に生活している利用者・職員目線で防災機器の使い方手順をシンプルかつ分かりやすく表示。避難方法や経路の検証をし、上司に提言！！ほかの施設でも参考になること間違いなし！



優秀賞

障害児入所施設 たばしね学園 のぞみ通り

自閉症の支援について

行動障がい支援のレベルアップを目指して～セブルールの実践～

ピカジップ法を用いたアセスメント。仮説に基づいた行動の検証。行動障がいを持った利用者へのより良い支援を目指し、職員の専門性を高める姿勢が素晴らしい。

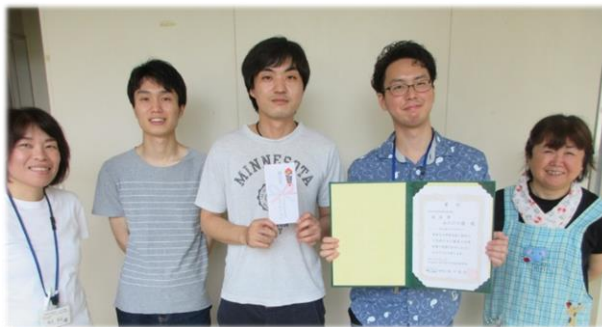


障害者入所施設 **みたけの園**

優良賞

支援記録の手法を学ぼう。

記録の役割や必要性を説き、書き方のポイントがまとめられ、「日誌タイトル早見表」なるものも。後から記載事項を探すにも役立ちます！記録は大事ですよ～ホントに。



優良賞

児童養護施設 **和光学園**

自分の将来をイメージしよう

学園を巣立っていく子どもたち。ATMの使い方、病院の受付・・・小さな経験かもしれませんが、大きい財産になることでしょう。応援します！



奨励賞

救護施設 **好地荘**

Set's Good ～待遇とともに変えていく、利用者とのグッドな関係へ～

やさわの園 **児童デイサービスセンターどんぐり**

不便さが支援力を高めます!? ～環境の改善に向けた取り組み～

中山の園 **総務部**

リスクマネジメントの実践と情報の共有化 ～目指せミスゼロ！成功の元帳づくり～



好地荘

発表会当日のリーダーと



どんぐり



中山の園総務部

